

エイツーヘルスケア株式会社 サステナビリティ活動実績 ~24年3月まで

お問い合わせ

a2_sustainability@a2healthcare.com

活動名	活動内容	対象	期間	活動結果	団体
伊藤忠野球教室への参加	障がいのある子供たちに野球の楽しさを伝える活動	障がいのある子供たちとご家族、ご兄弟	2023年～	ヤクルトの現役選手、OBのご指導の下、伊藤忠グループの野球部等のボランティア社員が子供たちとベアを組み、キャッチボールやノック等を実施	伊藤忠商事 社会貢献トピックス2024 https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/volunteer/index.html
『スワンベーカーリー』でパンの購入	障がい者雇用を行う『スワンベーカーリー』の活動に共感し、全社イベント時のフードデリバリー時等で購入	障がいのある方の自立支援や関わる全ての方のために	2023年～	日本全国に複数店舗を展開している『スワンベーカーリー』を社員や社員家族へと広く啓蒙するきっかけに	株式会社スワン https://www.swanbakery.co.jp/
『Sound Display』音の見える化PJへの協賛	身の回りの音を認識し、ユーザーに通知してくれるスマホアプリ『Sound Display』で、よりよい社会の実現を目指すため、ろう者・難聴者・高齢者など聴覚障がい者が感じる日常生活や就労時の不自由さ・身の危険を解消し、社会参加しやすい環境づくりのお手伝い	必要とするすべての人のために	2023年～	情報技術開発株式会社（tdi）が推進する「ICTの力で社会課題を解決する」試みの一つです。下記のスローガンを掲げ、AI・スマートデバイス・クラウドをフル活用し、より良い社会実現を目指す	Sound Display https://www.tdi.co.jp/sound-display/#top
社内外申請書類の電子化によるペーパーレス化	申請の電子化と合わせ、オフィスリノベーションによってABWを採用した座席フリーになったことで、個人席でのごみ箱を廃止し、紙を中心としたごみの削減を実施	環境のために	2023年～	これまで紙ベースだったものの電子化により、ごみが出にくく紙の保管スペースも減り、社員一人一人もごみを出さない取組を意識して実施できる環境となった	
ベル・ソレイユのチョコテリヤとコーヒーをイベントお土産として購入	様々な障害を持つ社員の自立支援と活躍の場を広げるための職域の拡大を目的として設立された株式会社ベル・ソレイユ（株式会社ベルシステム24ホールディングスの特例子会社）の製品を、エイツーヘルスケア周年イベント時にお土産として購入・配布	障がいのある方の自立支援や関わる全ての方のために	2023年	クライアント様・施設関係者等多くの方に株式会社ベル・ソレイユの取り組みを知っていただく機会へ	株式会社ベル・ソレイユ https://www.bellssoleil.co.jp/
Rare Disease Dayへの協賛	患者数が少なかったり、病気のメカニズムが複雑なため、治療薬・診断方法の臨床研究が進んでいない例がある希少・難治性疾患。そんな患者さんの生活の質の向上を目指し、認知度向上のきっかけとなることを期待した活動への協賛・イベント時のボランティア活動	希少・難治性疾患の患者さん・ご家族・関わる全ての方のために	2022年～	RDDグッズの購入や着用など、社内・社外にかけての継続的な啓蒙活動	RDD JAPAN https://rddjapan.info/
肺がん啓発	肺がんにならない世界、肺がんが治る世界を実現するため、肺がん及び関連する用行の研究・患者ケアの進歩ならびに知識の普及を図り、広く社会と連携をとりつつ人類の健康と福祉の増進に寄与する活動	患者さんをはじめ広く人類の健康と福祉の増進に寄与するため	2022年～	肺がんのシンボルパール&ホワイトリボンバッジ（肺がん癌撲滅・禁煙増進）の着用など、社内・社外にかけての啓蒙活動	特定非営利活動法人 日本肺癌学会 https://www.haigan.gr.jp/
たのめーるでたまったポイントを日本赤十字社へ寄付	会社備品を購入する際に【たのめーる】で貯まったポイントを日本赤十字社募金に寄付しています	必用とするすべての人のために	2022年～	赤十字は人のいのちと健康、尊厳を守ることを使命に活動する世界最大の人道期間です 会社での必要備品購入時に貯まったポイントを寄付することで、苦しんでいる人を救うため、赤十字へ協力を実施	日本赤十字社 http://www.jrc.or.jp/donation/group/
東京本社ビルの照明を全館LED照明に変更	東京本社が入っている住友不動産後楽園ビル、居室内照明を全てLED照明に変更	環境のために	2022年～	年間の電気使用量を大きく削減	
大阪オンコロジーセミナー『夜間学校』	罹患者数が多いがん（肺がん、胃がん、乳がんなど）を取り上げ、各疾患のオピニオンリーダーを講師に迎え、講義と質疑応答で進める60分のセミナーの開催（毎月第2金曜日開催）	患者さんやご家族の『知りたい』を支援するため	2020年～	社内・社外に向けたイベントの告知など啓蒙活動	オンコロ https://oncolo.jp/event/oos2022
チャイケモ支援型自販機の利用	小児がんをはじめとした医療的ケアが必要な子ども・若年成人と家族のための施設（チャイルド・ケモ・ハウス）への支援になる1本購入ごとに2円寄付となる自動販売機の設置	医療的ケアが必要な子ども・若年成人と家族のために	2020年～	東京・大阪2事業所計6台より寄付	チャイルド・ケモ・ハウス http://kemohouse.jp/
エコキャップ回収	ペットボトルのキャップ回収 ・キャップリサイクルによるCO2の削減と素材の再利用 ・ワクチン寄付※目安、キャップ800個でポリオ（小児麻痺）の子供が一人救えます ・障害者の支援※分別作業を通じて、自分たちが社会に参加しているという意識を持って自立していく事への支援	ワクチンを必要とする世界の子供たちのために 障がいのある方の自立支援や関わる全ての方のために	2020年～	これまでの総合計927.63kg 直近1年間の回収量：7,851個/18.26kg ・CO2の削減：約57.52kg ・ポリオワクチン：9.1人分 ・都内5か所の障がい者施設で作業を実施	キャップの貯金箱推進ネットワーク http://www.capnochokinbako.jp/cap/
使用済み切手の回収	使用済み切手を団体に送ることにより、収集家などが購入 その購入費用によって世界の女性を取り巻く環境を改善する活動に役立てられる 普段ごみとして捨ててしまっているものでも、役に立つ何かがある	支援を必要とする世界中の女性のために	2020年～	継続的に回収中	JOICFP https://www.joicfp.or.jp/jpn/donate/
Remember Girl's Powerへの協賛	小児・AYA世代（15歳～39歳）のがん・薬剤開発のための臨床試験の啓発を目的として実施される日本最大級のチャリティイベント	必要とするすべての人のために	2019年～	無料ライブと無料オンライン配信によって、多くの方に小児がん・AYA世代のがん、臨床試験の啓発を目的とした活動 2024年も9月に4daysで実施	Remember Girl's Power!!2024 https://oncolo.jp/rgp2024/